

## スマートメーターの一部不具合に係る報道について

2018年11月19日

東京電力パワーグリッド株式会社

報道において、東光東芝メーターシステムズが製造したスマートメーター（電力量計）の不具合による機器内部の発火について取り上げられております。

お客さまにおかれましては、ご心配をおかけし申し訳ございません。

お客さま宅に設置させていただいているスマートメーター内部の基板部分が発熱することによる焦げ跡や異音等の不具合が発生する可能性があることが判明したことから、当社は、お客さまに引き続き安心してご使用いただくために、スマートメーターの取替工事を順次実施しております。

現時点で、スマートメーターを約1,900万台設置しておりますが、今回の不具合の対象は約2.4万台、このうち約8,000台（このうち焦げ跡：16台、異音：約200台）の取替工事が完了しております。

スマートメーターの各種部品には難燃性の部材を使用しており、お客さま施設に影響を与える可能性は極めて低いと考えていますが、対象となるお客さまには、本年12月中旬までにダイレクトメールでお知らせのうえ、2019年3月までに対象となる機器全数※のお取替えを予定しております。

今後、できる限り工事の前倒しを実施してまいります。

対象のお客さまには、ご心配とお手数をおかけ致しますが、取替工事に何卒、ご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

※ 対象製品：東光東芝メーターシステムズ社製の電力量計（スマートメーター）

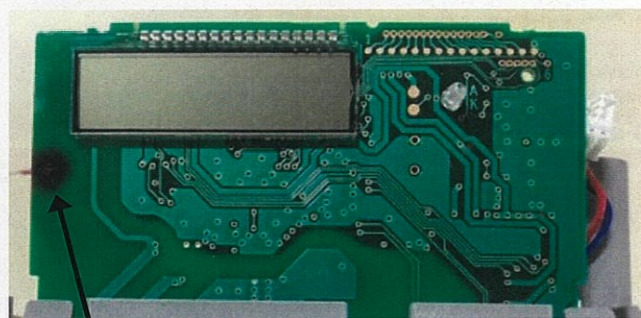
対象製品製造期間：2015年4月～2015年11月

対象機器の型式：S43WS-TA

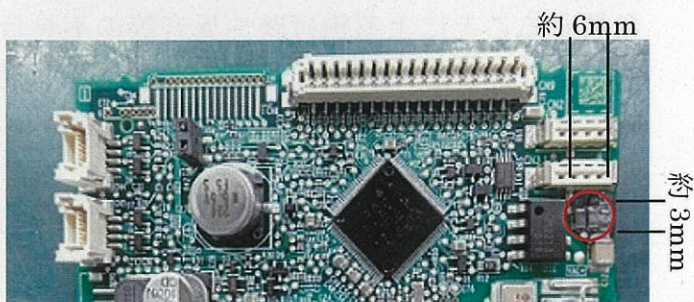
<不具合の内容>



故障が発生したスマートメーターの外観  
(外観上の異常は見られない)

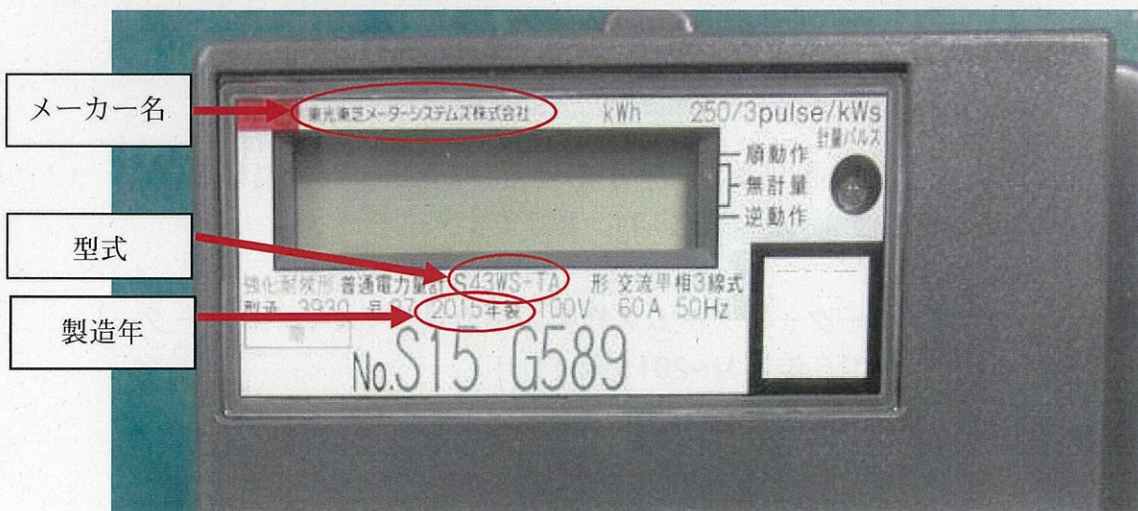


直径:約7mm 正面側



裏面側

内部基板及び発熱箇所



以上